
ごめんな...

ユウチ

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

ごめんな…

【Nコード】

N1700B

【作者名】

ユウチ

【あらすじ】

親友だった君。親友だと思っていていた君。傷つけてしまった…。ごめん…。（これは小説ではありません）

ごめんなさい…

ごめんなさい…

ごめんなさい…

いくら謝っても許されないこと。
いくら詫びを入れても傷ついた心は元にはもどらない。

それでも言いたいんだ。

ごめんな。

小学生の頃、僕のそばにはいつも君がいた。
ちよつと地味で、影が薄くて…
みんなに嫌われてい

た君…

でも、僕は君のことが好きだった。
親友だと思っていた。
君もそうだっただろう？

周りの人が何と言おうと、僕は君の味方。
周りの人に何を言われようと、僕は君をいじめたりはしない…

決して…

失敗した時、いつもクラスの笑い者にされていた君。
あの時は僕もみんなと一緒に君を笑っていた。

でも、いつからだろう…

僕は君を笑うのをやめた。

「あの時はごめんな」

「いいよ、べつに」

君は本当に優しくかった。

笑い者にされて心が傷つかないはずがない。
なのに、君は許してくれた。

心の広い君。僕は君が大好きだった。

君が笑われている時、僕の心は痛かった…

中学生になって、君は僕と同じ部活に入った。

僕は不安だった。運動オンチの君がこの部活でやっていけるのか
どうか…

君は僕がいるからこの部活に入ったんだろう？

僕を信じて同じ部活に入ったんだろう？

だけど… やっぱり君は耐えられなかった。

いや、部活にではない。周りのみんな… 君をいじめてた。

いつからだろう…

僕は再び君を笑い始めた。

「みんながんばってるんだ。お前も部活に來い」
君は嫌がっていた。

部活に行けばいじめられる。

みんなが君を笑い者にする。

僕までも…

嫌がる君を無理矢理引きずって部室に行った。

やっぱり、この日も君は笑い者にされた。

僕はだんだん君が憎くなった…

ごめんな…

今更謝っても君の心は癒されない。

わかってる…

でも…

ごめんな。

僕が君の心を傷つけてしまった。

ごめんな。

親友だと… 思っていたのに…

ずっと… 親友だと思っていたのに…

傷ついた心は… 元にはもどらないのだろうか？

どんな言葉をかけても… 君の心に残った傷は癒えないのだろうか？

高校生になって、君も僕と同じ高校で…

君は普通に僕に話しかけてくれた。
僕も… 普通に君と会話していた。

嬉しかったんだ… 君は僕を許してくれたと思った。
あれだけ君をいじめた僕を…

でも、君の心の傷は癒えていないのだろうか？
親友だと思っていた人に裏切られた君の心…

もう君とは、親友になれない。
いくら僕が望んでも、君とはもう決して親友にはなれない。

僕を信じられなくなった君とは…

ごめんな。

誰もいないところで謝る僕。

君には届かない僕の侘び…

何の意味もない僕の侘び…

本当は… 面と向かって謝りたい…

土下座して、土下座して、土下座して… 謝りたい…

でも… それでも君は許してくれないだろう…

思い出すたびに、一人で君に謝り、自分を痛めつける…
それでも収まることのない僕の僕への怒り…

バカヤロウ…！

伝えろよ…！ あいつに伝えろよ…！

僕は… まだ弱虫のまま… あの頃と変わらない… 弱虫のまま…

もしも、君が許してくれても…
僕は僕を許すことはできない…

ごめんな… ごめんなっ…!!

僕はまだ… 弱いまま…

（後書き）

今の本当の思いを書いてみました。
わかりづらかったという方、申し訳ない。
彼には本当に悪いことをしてしまいました。
許してくれないだろうな…

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n1700b/>

ごめんな...

2011年1月25日23時52分発行